

# 地域づくり通信

miyako city 2019-2020

## 田老地域



●事業名：第2回元祖サツパ市 ●日付：令和元年9月29日

## 宮古地域



●事業名：「海の日」宮古港カッターレース ●日付：令和元年7月14日

## 新里地域



●事業名：僕らの夏祭り in 腹帯 ●日付：令和元年8月11日

## 川井地域



●事業名：森・川自然力活用型かわい地域振興事業  
●日付：令和元年7月7日

## 主な内容

制度の延長について  
みんなの力で地域を創る  
～令和元年度実施事業紹介～  
イベントカレンダー  
前会長からのひとこと

# みんなの力で地域を創る

地域創造基金は地域住民の連帯強化や地域振興のための事業に活用されています。令和元年9月以降に実施された14事業についてご紹介します。



宮古

## 第6回ピョンカフェスティバル

MIYAKO. Revolution 21

■開催日：1月19日(日)  
■場 所：宮古市総合福祉センター  
子どもや大人も笑顔であるようにとの願いを目的として本事業を開催しました。大人気の手作りおもちゃコーナーでは身近な素材を使って数々のオリジナル作品を作成しました。3回目となるチームファンタジスタさんの親子ふれあい遊びも大いに盛り上がりしました。  
中学生から大人までたくさんのボランティアさんにご協力いただき支えられ、次回へと気持ちつながる感謝でいっぱいイベントとなりました。



宮古

## 復興 冬のイルミネーション

宮古商工会議所青年部

■開催日：12月7日～3月6日  
■場 所：旧宮古市役所前歩道橋  
今回9回目を迎えた本事業は、12月から3月にかけて点灯し、設置・撤収作業には述べ50名の方にご協力いただき、事業を終えました。  
旧市庁舎の解体工事のため、安全面に配慮し、例年の光のトンネルなどの設置を断念しましたが、他の場所へLEDの量を増やすなど、例年以上の迫力を創出しました。今後も、この場所に市民が再び集えるように、また、震災から復興へと邁進する宮古市のシンボルの一つとなれるよう、これからも市民の皆さんの心を明るく照らします。



宮古

## ウェルカムフラワーが迎える街並み創出事業

昭和通りのおかみさん もてなしたい

■開催日：4月～3月中旬  
■場 所：宮古駅、末広町商店街など  
今回もウェルカムフラワーで訪れたお客様に歓迎の心を伝えるため4、6、11、3月の計4回ハンギングバスケットやプランターへの花の植え込みに取り組みました。中学生の皆さんは出来上がったハンギングバスケットを宮古駅ホームや商店街の街灯などに取り付ける作業を行いました。11月の花は冬を迎えた宮古駅前、そしてホームで多くの、お客様をお迎えしました。



宮古

## 津軽石郷土芸能保存育成事業

津軽石郷土芸能団体協議会

■開催日 12月1日(日)  
■場 所 津軽石公民館  
今回で3回目となった本事業は、各団体会員の取り組みと、関係各位の協力を頂き、盛況のうちに終了いたしました。  
東日本大震災以降、イベントが開催できなくなり、地域間の絆が薄れていきましたが、この郷土芸能祭を機会に繋がりが深まったように感じています。  
児童生徒に先人の思いと歴史背景を詳しく教え、さらに、継承の必要性に重点を置き、地域の皆さんの協力を頂きながら演技指導を行っています。  
郷土芸能を地域全体で継承していくよう活動いたします。

# 地域協議会及び地域創造基金の制度を延長します

今後も引き続き市民と行政が連携する協働のまちづくりを推進するため期限を令和6年度まで延長しました。



## 地域協議会の名称を「地域づくり協議会」へ変更します

意見聴取事項の追加や、地域創造基金審査及び委員の変更に併せ組織を一新し、「宮古地域づくり協議会」、「田老地域づくり協議会」、「新里地域づくり協議会」、「川井地域づくり協議会」に名称を変更します。

## 名称の変更に伴い本紙を「みやこ地域づくり通信」へ変更します

名称は変わりますが、引き続きこれからも地域づくり協議会の活動や、地域づくりを担う事業、地域創造基金事業の紹介などを広く皆様にお伝えしていきます。

## 地域づくり協議会・地域創造基金について

「**地域自治区**」とは地域住民の意見を行政に反映させるとともに行政と住民との連携の強化を目的として「宮古市地域自治区条例」によって設けた区域です。宮古市では合併前の旧市町村ごとに設けています。

その区域の住民から選任された委員によって構成される地域づくり協議会及び市の事務を分掌させるための事務所を地域自治区に置いています。

「**地域づくり協議会**」は住民や地域に根差した身近な地域づくりを行うため、合併前の旧市町村ごとの活動を継続・発展させるための要として組織しています。4つの地域それぞれで、地域課題についての協議、対策事業の実施、地域創造基金事業の選考などの活動を行います。

「**地域創造基金**」は地域における住民の連帯強化および地域振興を目指し、住民の一体感の醸成に資する事業に対し、その事業経費を助成する制度に活用される基金です



制度の延長に加え、さらなる地域振興を図るため下記のとおり変更しました。

### ◆意見聴取事項を追加します

これまでは「新市建設計画の変更及び進捗状況に関すること」、「地域創造基金事業に関すること」、「その他市長が重要と認める事項」を意見聴取事項としてきましたが、「地域振興に関すること」「地域自治区間の交流の促進に関すること」を追加し、地域課題の提起・解決を促し、さらなる組織の自主性の向上を図ります。

### ◆地域創造基金の審査方法などを変更します

- ・申請金額によって「地域活動枠」「チャレンジ枠」の区分を設けました。
- ・「地域活動枠」は所管の地域づくり協議会で、「チャレンジ枠」は各地域づくり協議会の代表者で審査決定します。

### ◆その他の変更

- ・各地域づくり協議会の委員数を「10人以内」から「12人以内」にします。



川井

秋の祭典「オータムフェスタ in 区界高原」が開催されています。この地域の大自然の景観などを広く発信し、知っていただくことです。活動は、イベントはもちろんです。ひと夏を通じた環境美化、動物と人間の境界の整備、桜の植樹なども行っております。ここ宮古市の最も西、門馬地域の中の区界高原に一人でも多くの方が訪れて、登山、散策などの機会をもってリフレッシュできるような高原になればと思っています。私たちの資産はこの自然です。地道に、休まずみんなで活動していきます。

オータムフェスタ2019  
in 区界高原と地域美化整備活動  
Project かがみ実行委員会

開催日：9月22日(日)  
場所：道の駅「区界高原」



新里

和井内ふるさと収穫祭  
開催日：11月3日(日)  
場所：和井内ふるさと会館  
和井内地区の活動拠点である和井内ふるさと会館において、地区民手作りの第18回和井内ふるさと収穫祭を開催しました。  
当日は、好天にも恵まれ、新里小学校児童による「新里太鼓」の元気良いバチさばきがオープニングに華を添え、各テナントに並んだ地元産の野菜、米、りんごや、手作りの餅、饅頭、けんちん汁などの郷土料理は、瞬く間に完売しました。  
ステージでは歌謡ショーや踊り、お楽しみ抽選会そして餅まきと多彩なイベントが繰り広げられ、そば打ち体験コーナーや婦人会による食堂での十割そばも大好評で、おかわりするお客様もおり、大勢の来場者楽しんでいただきました。  
今後も、地域活性化のため、魅力あるイベントになるよう地域ぐるみで取り組んでいきたいと思っております。

和井内ふるさと収穫祭  
和井内区



川井

川井郷土芸能祭  
開催日：11月3日(日)  
場所：川井小学校  
第47回目となる本事業は、川井地域から9団体、宮古地域から「津軽石さん踊り」などの団体が出演しました。地域に受け継がれる郷土芸能を後世に伝えていくという熱意の発表を感じました。  
ゲストとして花巻市の「早池峰岳神楽」の出演をいただき、国指定重要無形文化財指定第1号・ユネスコ無形文化遺産に登録となった、まさに世界に認められた神楽舞を堪能しました。さらに今年も川井中学校生徒が参加した「末角等踊り」の堂々とした舞に来場者は感動していました。

川井郷土芸能祭  
川井郷土芸能団体連絡協議会



新里

新里地区生涯スポーツ推進協議会  
新里地区では、年間を通してスポーツ・レクリエーションに親しみ、健康と体力づくりができるよう、様々なスポーツ行事を実施しました。  
「グラウンド・ゴルフ大会」、「ナイターによる「ソフトボールリーグ」、ペタンク、シャフルボードを競技種目とする「スポーツ・レクリエーション祭」、「ビーチボール大会」、「室内グラウンド・ゴルフ大会」を開催し、また、各地区でも運動会や軽スポーツ大会などを開催しました。  
今回実施した生涯スポーツ事業には、子どもから高齢者まで約2千人の参加者があり、スポーツ・レクリエーションを通じて地域間や世代間の交流と親睦を図る場となりました。

新里地区生涯スポーツ推進協議会



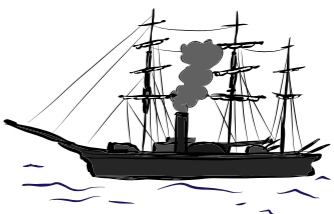
田老

田老地区復興まちづくり協議会活動推進事業  
田老地区復興まちづくり協議会  
田老地区は東日本大震災の後、復旧・復興のための基礎は整いつつあると感じています。  
当協議会は、震災前からの地域課題の解決も含め、田老の安全、安心で豊かな未来に向けた将来像を描き、地域住民の意見交換と2年にわたる検討・協議を経て「田老地区まちづくり構想」としてまとめました。  
本まちづくり構想は、田老地区に関わる全ての人が、田老の将来像を共通認識し、それぞれの立場でまちづくりに取り組む役割を明示したもので、今後はこの構想を周知、浸透させるため、協議会活動を継続して参ります。



宮古

宮古港海戦の歴史を広く内外に広める事業  
宮古港海戦150周年として、街中歴史館、船上供養祭、浄土ヶ浜祭りステージ発表、秋祭りパレードへの参加、市民劇鑑ヶ崎エレジーへの衣装提供など多くの事業に参加もしくは積極的に協力してきました。イベントの衣装は地域創造基金を活用しました。  
特に秋祭りパレード(9月15日)では、軍艦「回天」の船山車と一緒に市民、国立宮古海上技術短期大学生、高校生、青森や東京から駆けつけてくれた方々と会員による170名の隊列でパレードをしました。



宮古港海戦の歴史を広く内外に広める事業  
宮古港海戦の会



新里

閉伊川下り大会2019  
閉伊川遊イング事業実行委員会  
開催日：9月1日(日)  
場所：閉伊川特設コース  
初秋の閉伊川を彩る風物詩として定着した閉伊川下り大会。2人1組で下る「一般の部」と3組がリーダーで下る「団体の部」に県内外から184名のエントリーがあり、絶好のコンディションの中、ゴールを目指して好レースが繰り広げられ、爽やかな水しぶきを上げていました。  
腹帯から茂市までの約6キロの大会コースは、岩場や流れの緩急が変化に富んでおり、三陸ジオパークのジオサイトにも登録されているスタート地点の「腹帯の混在岩」と合わせて豊かな自然を満喫することができます。  
今後も地域資源である閉伊川を活用したイベントを通して交流人口の拡大を図り、「森・川・海」の川を象徴するイベントとして、宮古市を全国に発信していきます。

閉伊川下り大会2019  
閉伊川遊イング事業実行委員会



田老

元祖サッパ市  
道の駅たろう連絡協議会  
開催日：第1回7月7日(日)・第2回9月29日(日)  
場所：道の駅「たろう」  
本事業は昨年2回開催し、1回目はウニ採り・ウニむき体験、殻付きウニ無料お振舞い、サッパ船上で瓶詰ウニをはじめ、地域特産品の物販を行い、約二千五百人の来場がありました。  
2回目は秋の味覚として、松茸他キノコの物販、ワカメやリンゴ等の詰め放題、サンマやイカ等の七輪焼きを行いました。その他市内初のノスタルジックカーの展示や元キックボクシング世界チャンピオンの藤原敏男さん(田老出身)によるトークショー等を行い、来場者数は約三千人でした。  
来場者の増加は、本事業の周知度が高まっていることを示しているものと期待し、今後も道の駅「たろう」の魅力発信し続けたいと考えています。

元祖サッパ市  
道の駅たろう連絡協議会

令和元年10月6日に開催予定だった川井地域大運動会は雨天により、10月13日に開催予定だった第73回田老体育大会は台風の影響で中止となりました。

日	程	イベント名(事業名)	開催場所	内 容	主 催	地域
7	31 (金)	クインテットコンサート	薬師塗漆芸館 (やまびこ産直館 となり)	世界でも珍しい漆塗りのピアノ・ ヴァイオリン等を使用したプロの 奏者によるコンサート	宮古市で交響曲を 演奏する会	宮古
8	2 (日)	第55回「音楽の夕べ」	宮古市民文化会館 大ホール	市民参加の合奏団・合唱団とプロ との共演による音楽会の開催	宮古市で交響曲を 演奏する会	宮古
8	10 (月)	僕らの夏祭り in 腹帯 2020	JR 腹帯駅前広場	自然体験チャレンジツアー、ものづ くりワークショップ、盆踊りなど	腹帯夏祭り実行 委員会	新里
8	11 (火)	僕らの夏祭り	赤前コミュニ ティー消防セン ター前	子どもからお年寄りまで誰もが楽 しめる夏祭りの開催	僕らの夏祭り実行 委員会	宮古
8	11 (火)	おらほの夏まつり 2020	田老地区イベント 広場	花火大会や出店、ステージイベン トなど	WARADUKA	田老
9	6 (日)	閉伊川川下り大会 2020	閉伊川特設コース (腹帯～湯ったり館)	ゴムボートによる川下りタイムレー ス	閉伊川遊イング事業 実行委員会	新里
9	中旬	復興応援歌手踊りパレード	五月町～大通りま でのみやこ秋まつりパ レードコース	復興応援歌に手踊りを加え、みやこ 秋まつりで手踊りパレードを行う	復興応援歌を普及さ せる会	宮古
10	初旬	道の駅たろう 第4回元祖サッパ市	道の駅「たろう」、 田老野球場駐車場	サッパ船上での地元特産品の販売やマツタケ キノコの直売会、キノコ汁の無料お振舞い、 ノスタルジックカー展示会を実施予定	道の駅たろう連絡協 議会	田老
10	4 (日)	川井地域大運動会	川井小学校 校庭	川井地域住民総参加の大運動会	川井地域大運動会 実行委員会	川井
10	11 (日)	第73回田老地区体育大会	田老第一中学校 校庭	田老地区住民の大運動会	田老地区体育大会 実行委員会	田老
11	1 (日)	和井内ふるさと収穫祭	和井内ふるさと 会館	地域農産物、餅・団子等の販売 十割そば食堂開設・そば打ち体験 ステージイベントなど	和井内区	新里
11	1 (日)	川井郷土芸能祭	川井小学校	川井地域郷土芸能団体の活動成果 発表	川井郷土芸能団体 連絡協議会	川井
11	15 (日)	江繋地区収穫感謝祭	旧江繋小学校	地域の郷土芸能発表、写真・絵画 コンテスト開催	江繋地域づくり 委員会	川井
11	29 (日)	津軽石郷土芸能保存育成事業	津軽石公民館	郷土芸能を学び、郷土芸能祭での 披露や郷土芸能の伝承	津軽石郷土芸能団体 協議会	宮古
11	下旬	復興 冬のイルミネーション	旧宮古市役所前 歩道橋	イルミネーションの設置 ※令和3年3月上旬ごろまで実施予定	宮古商工会議所 青年部	宮古
12	上旬	旧愛宕小学校・多良間村 交歓交流回顧事業	イーストピアみやこ (宮古市市民交流セン ター) ほか	多良間村との交歓交流事業を紹介す る展示会※翌年2月まで実施予定	多良間報恩プロジェ クトチーム	宮古
1	24 (日)	ピョンカフェスティバル	宮古市総合福祉セン ター健やかホール	手作り工作や積み木など、親子が遊 べる場の提供	MIYAKO. Revolution21	宮古
通年		ウェルカムフラワーが迎える 街並み創出事業	宮古駅ホーム、宮古駅 前広場、商店街、浄土ヶ 浜など	ウェルカムフラワーの飾りつけ ※～12月まで実施予定	昭と通りのおかみさ んもてなしたい	宮古
通年		新里地区生涯スポーツ 推進事業	新里トレーニングセン ター、新里生涯学習セ ンターなど	各種スポーツ大会等を開催し、生涯 スポーツを推進 グラウンド・ゴルフ大会 ソフトボールリーグ スポーツ・レクリエーション祭 ビーチボールバレー大会 各地区体育行事開催	新里地区生涯スポー ツ推進協議会	新里



**江繋地区収穫感謝祭**  
江繋地域づくり委員会

■開催日：11月17日(日)  
■場 所：旧江繋小学校

毎年、郷土芸能や歌謡ショーを堪能いただきながら、地元住民のご協力のもと、ふるさとの食のお振舞を楽しんでいただいております。今回も地元のみならず県内各地域約250名の来場者がありました。

郷土芸能では、地元江繋郷土芸能保存会による「早池峰神楽」、遠野市山口さん踊り保存会による「山口さんさ」、また、歌謡ショーでは、小田代直子さん・佐野よりこさんによる歌や演舞が披露され、大いに賑わいました。



**踊りフェスタ OGUNI 2019**  
小国地区地域づくり委員会

■開催日：11月10日(日)  
■場 所：川井地区トレーニングセンター

小国の一大イベントである本事業は、今回もたくさんの方々にご来場いただきました。一流芸能鑑賞、小国川流域に伝わる郷土食や物産を見直し、新たな工夫を加えたコンテンツ、そして産直市も行われまし。オープニングでは、地元の末角神楽が厳かな舞を披露し、豪華なゲストの皆様のステージに会場は大変な盛り上がりがありました。

今後もこのような行事を継続し、小国地区の活性化や地域間交流に努めていきたいと考えています。

## 宮古市 地域イベントカレンダー 令和2年度の事業紹介

令和2年度に予定されている地域創造基金事業を活用したイベントや行事などを紹介します。  
※天候などの事情により、事業の中止や日程・場所などが変更になる場合があります。

日	程	イベント名(事業名)	開催場所	内 容	主 催	地域
5	17 (日)	たろう大漁まつり	田老地区イベント 広場	大漁祈願の神輿や曳き舟、出店・ ステージイベントなど	田老大漁まつり 実行委員会	田老
6	21 (日)	閉伊川釣り大会	閉伊川本・支流 道の駅「やまびこ 館」	イワナ、ヤマメを各3匹計量	川井大自然交流 実行委員会	川井
7	5 (日)	木の博物館体験	木の博物館分館	木の博物館の体験	川井大自然交流 実行委員会	川井
7	中旬	道の駅たろう 第3回元祖サッパ市	道の駅「たろう」	サッパ船上での地元特産品の販売や ウニ採り体験、殻付きウニの無料お 振舞い、カラオケ大会を実施予定	道の駅たろう連絡協 議会	田老
7	18 (土)	カルテットコンサート	マリナーズ DORA DORAホール	宮古ジュニアの礎である大田カル テット105周年の記念コンサート	宮古市で交響曲を 演奏する会	宮古
7	19 (日)	第28回「海の日」 宮古港カッターレース	宮古市魚市場前	9m 艇を使った市民参加のカッ ターレースの開催	宮古港カッターレー ス実行委員会	宮古
7	23 ～ 25 (木 ～ 土)	フライフィッシング体験	川井地域の閉伊川 本・支流	フライフィッシングの体験	川井大自然交流実行 委員会	川井

# 宮古市地域協議会 前会長からのひとこと

## 新里地域

新里地域協議会  
前会長 茂市 敏之



「地域協議会は地域の問題について意見具申することができる」ということになっております。私は一昨年、会長就任後、協議会委員の皆様、少子高齢化、人口減少の中で新里地域の皆様が困っていることについて、一つでも解決しようと呼びかけたところ、買い物や通院の交通手段が少ないことがあげられました。そこで、協議会として先進地の視察や勉強会を開催しながら、既存の交通手段との併用を模索し、診療所内での聞き取り調査や住民アンケートを通して実態を把握することにより、地域の現状に見合った地域公共交通の具体化を検討してまいりました。私どもの任期中に、新里地域の問題点について解決できなかったことを申し訳なく思っております。4月から「新里地域づくり協議会」と組織が変わりますが、必ず実現できるように引き続きまいります。今後、新しい協議会のもと、地域の振興、活性化がより推進されるよう期待しています。

## 宮古地域

宮古地域協議会  
前会長 赤沼 利彦



宮古市では、合併を機に地域住民同士の繋がりを保ちながら地域づくり活動に貢献できるように4地区に地域協議会を設け、この組織が宮古市地域創造基金事業の補助を決める審査を行っています。事業の実施団体は創意工夫を重ね素晴らしい事業を提案しますが、近年は新しい事業があまりなく、同じ事業への補助が続いており、事業を自主運営することや、新たな事業の発掘が今後の課題であります。合併をして十数年がたち、旧市町村の区域の意識が少しずつ変わっていかねばならない時がきていると感じています。自分の地区だけではなく他の地区についても考え、各地区の特色を生かしつつ地区の垣根を越えた、宮古市全体としての行動が必要であり、そういった行動が地域や、地域全体のさらなる振興へ繋がっていくと思います。今後の地域づくり協議会では、地区間の交流がさらなる宮古市の発展に繋がることが期待しています。

## 川井地域

川井地域協議会  
前会長 中坪 徳裕



時代はいつもかつてなかった様相で変わってゆきます。いうまでもなく人口減少、多くの場面での人材不足は深刻度を深めています。地域を担う次の世代が見当たりません。今現在私たちはこの地域に暮らしつつ多くの課題と向き合っています。すぐに解決することはありません。しかし悲観に陥ってはならないでしょう。暮らしている日々、この事實は尊いことです。嘆くのは容易いことです。そうした誘惑に負けないようにしたいものです。事實は事実です。それでもその中に喜びや、幸せは必ずあります。新しい幸福感が求められているのかもしれない。森川海。ゆつくり流れている時間。小欲知足。都会生活の便利さの尺度は通用しません。過半数をはるかに超える私たち高齢者。力を抜いて誰かに甘えるような生活はどうやらなかなか叶わないようです。些細なことでもできることを為し、地域と共に暮らしてゆきたいものです。

## 田老地域

田老地域協議会  
前会長 津田 重雄



「地域協議会」は地域課題の提起や課題解決について検討し、また、地域創造基金事業の審査を通して、地域の振興を推進するための組織であり、2年間の在任期間中、委員の皆さんと共に、田老地区のまちづくりに努めて参りました。今後は更に、地域振興や地域自治区間交流を推進する、という意味合いの強調された新組織になると聞いています。合併以降、各地域の特色を生かすべく、また、各地域で抱える課題解決のため活動してきた当協議会も一定の成果を上げて来られたと思っており、引き続き地域づくりの一助となる役割を担っていくことを期待しております。地域づくりには、今後も地域の皆さんの支え、協力が不可欠です。地域協議会としての、課題提起する力と、地域創造基金事業実施団体の地域特色を生かした事業を展開する力が両輪となり、今後も地域を発展させてくれることを心より願います。